

# Something New

サムシングニュー

vol.37  
SUMMER.2016



## 特集:南山城学園の保育園

京都の真ん中で地域の子育て・親育てを応援!



みんなちがって、  
みんないい。

南山城学園は雑誌「Something New」(サムシングニュー)37号 2016年5月31日発行(年4回発行) 発行責任者: 藤影裕 発行: 社会福祉法人 南山城学園 〒610-0111 京都府城陽市富野狼谷分番地1 TEL.0774-52-0425(代) FAX.0774-53-7578

### 京都市伏見区 (醍醐エリア)



### 京都市 中京区・下京区 (保育園)



### 城陽市 (城陽・宇治) エリア



#### 編集後記

私が両手をひろげても、  
お空はちっとも飛べないが、  
飛べる小鳥は私のように、  
地面を早くは走れない。

『私と小鳥と鈴と』金子みすゞ  
表紙のタイトルは、最後の一文を引用  
しました。あるがまま、ただそこにいる  
だけでいい。それぞれの役割が必ずある  
のだと思います。(佐々木)

私からだをゆすっても、  
きれいな音は出ないけど、  
あの鳴る鈴は私のように、  
たくさんな唄は知らないよ。

鈴と、小鳥と、それから私、  
みんなちがって、みんないい。

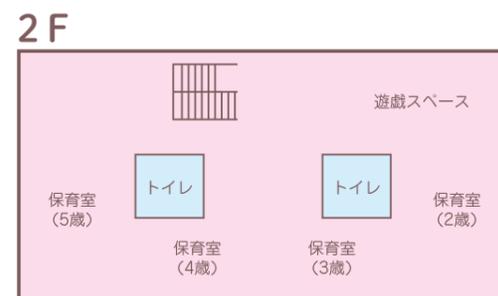
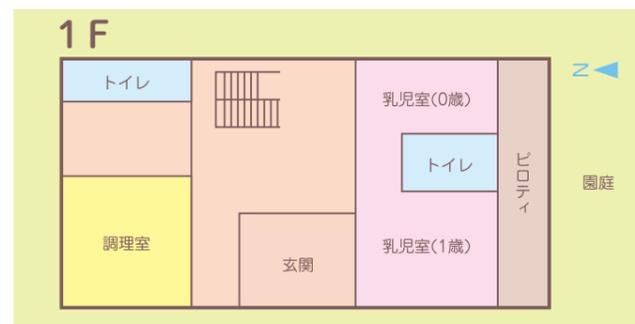
#### 南山城学園とは

1965(昭和40)年に創立以来、50余年、さまざまな  
地域福祉の課題に取り組んでいます。障害のある  
方、高齢者、子どもなど1000名を超える利用者の  
皆様を約600名の職員がサポートしています。



社会福祉法人  
南山城学園

もりの詩保育園 間取図



もりの詩 保育園  
mori no uta hoikuen

「もりの詩保育園」が  
この春、開園しました!

やまざきさとみ  
山崎里美 園長 ごあいさつ

こどもたちの笑顔は、おとなの温かな目で守られます。  
スタッフ一人ひとりがこどもたちに寄り添い、共に泣き笑い、  
喜びや感動を分かち合える保育園を目指します。



森にいるような木の温かさを  
感じられる落ち着いた室内。

園庭は天然芝。裸足で草や  
土を直に感じ、虫を観察す  
ることができる。近隣の公園などに毎日のように散歩  
に出かけ、外で自由に思  
いっきり遊びまわれる。



所在地：京都市中京区西ノ京星池町206、207番地  
施設の構造：鉄筋コンクリート造2階建  
延床面積：526㎡  
定員：60名 [0歳児6名、1歳児10名、2歳児10名、  
3歳児12名、4歳児1名(4月末現在)]

保護者の負担を少なくするた  
め保護者会は無し、行事の回  
数を抑える分、濃い内容に。



③

保護者がゆつたりと  
こどもと向き合えること  
保護者が、子育ての何に困って  
いて何を求めているのか、また  
何が足りないのかを正しく理  
解し、気持ちを受け入れながら  
的確にアドバイスします。

②

こどもの自発的な行動を  
促す代弁者に徹すること  
しつけや指導をするのではな  
く、気持ちに寄り添い思いを  
汲み取ります。

①

みんなちがって、  
みんないい  
こどもの発達に関する正しい  
知識と根拠を持ち、ひとりひ  
とりに合わせて柔軟に対応し  
ます。

大切にしていること  
保育のポイント

保育方針

「あのね」を聞ける保育  
遊びを成長につなげる保育  
いつでも“笑顔”でいる保育  
保護者とともに見守る保育

保育理念

こどもたちの尊厳を尊重し、  
こどもたちの幸せを追求する。  
地域の「こどもたち・子育て支援」のニーズに  
取り組み、地域の子育て支援に貢献する。  
いつでも誰もが安心して利用できる  
保育サービスを創造する。

## 地域の子育て・親育てを 応援しています

### 中期経営計画2020 (創立50年を機に策定した「ネクストビジョン2025」内)

- (1) 障害者の地域移行
- (2) 高齢障害者の居住安定
- (3) 高齢者福祉の充実
- (4) 地域コミュニティの活性化
- (5) 福祉教育・啓発の推進
- (6) 魅力ある職場づくり
- (7) 災害時の対応
- (8) 保育・子育て支援事業の展開
- (9) 生活困窮者への支援
- (10) 研究と実践の連携

### (8) 保育・子育て支援事業の展開

京都市内で平成27年4月に開設した、小規模保育所の充実発展とともに、認定こども園を新たに開設します。あわせて地域子育て支援拠点事業を実施し、「地域の子育て・親育て」を支援します。

南山城学園は、こどもを地域ぐるみで育てることが大切だと考えています。安全・安心な保育を提供することはもちろん、親子で楽しめたり、地域の方々と触れ合ったりすることができると取り組んでいます。

### 2015年度子育て支援事業 ～体験型、未就学児のための親子セミナー～



#### 親子ピクス

乳幼児のからだの発達に合わせたストレッチなどを遊びながら学ぶ。  
実施回数：年4回  
講師：佐々木 阿悠佳氏 (NPO法人コンディショニングラボ理事長、株式会社コンディショニングラボ代表取締役)



#### こどものツボ刺激

夜泣きやかんむし予防などに効果的なツボ刺激や小児鍼を実演、体験。  
実施回数：年2回  
講師：中村 満氏 (明治東洋医学院専門学校鍼灸学科長、NPO法人コンディショニングラボ理事)



#### ママにもできるチャイルドカット

子どもの前髪カットを実演体験。  
実施回数：年3回  
講師：赤松 隆滋氏 (NPO法人そらいろプロジェクト京都理事長、ピースオブヘア代表)

#### 参加者の声

- ・親も子ども元気になれるセミナーでした。(2か月と2歳の母)
- ・子育ての糧になる話も聞けてよかったです。(1歳の母)
- ・託児サービスがあったので安心して楽しめました。(4か月と2歳の母)
- ・とても楽しかった!また参加したいです。(2歳の母)

「私自身も自法人の保育を見直すいい機会にもなっています。保育のプロとしてお互いに高め合い、成長していきたいです。」

#### 保育事業のスーパーバイザー



京都市地域子育て支援ステーション事業  
地域の育児力向上を図るため、保育所や児童館などを子育てに関する社会資源として活用しています。小学校通学区を単位としており、もりの詩保育園は地域ステーションとして、2016年後期から活動を開始する予定です。

2015年11月7日に宝ヶ池公園にて3園合同の親子交流会を実施しました



初めての発表会  
数か月の間にたくましく成長しました



提携している泉山幼稚園にて



毎日の散歩  
そらの詩は二条近隣の公園へ、  
かぜの詩は京都御苑へ、  
はなの詩は近隣お寺の境内へ



## 小規模保育園の開園から 1周年を迎えました

かぜの詩 保育園 kaze no uta hoikuen  
そらの詩 保育園 sora no uta hoikuen  
はなの詩 保育園 hana no uta hoikuen



ひびのけいこ 日比野 桂子 園長

### 法人初の保育事業 に取り組んで

法人としてはイチからの保育事業でした。スタッフそれぞれが経験や得意分野を生かし、またお互いに補い合えたことで、安心・安全な保育を提供することができました。無事に1周年を迎え、次子どもたち、保護者様、関係各位の皆様深く感謝申し上げます。

### 「短いけれど、太く」 をモットーに

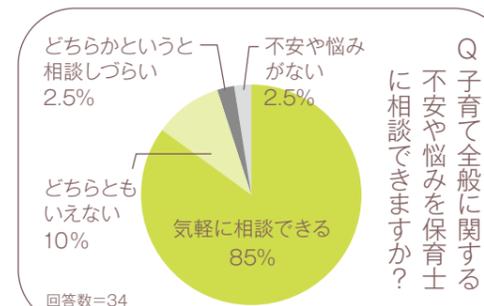
小規模保育園でお預かりする0歳児から2歳児までという期間は、人として発達する課程で大切な時期です。子どもの遊びが成長につながる取り組みを入れ、保護者の不安や心配に対しては、適切な助言で安心してもらえるような「短いけれど、太い絆」を築いていきたいです。



送迎時に泣かなくなり、笑顔が増えたのは先生方が楽しく、優しく接してくださっているからだと思えます。これからの成長が楽しみです。



細やかに目を配ってくださっている様子が、先生たちのお話や子どもの片言の話から伝わってきて感謝しています。



保護者アンケートより

各園の特徴は大切にしつつ、法人の理念と保育方針に則ってしっかりと基盤を固めていきます。

## 「足腰の筋力維持体操」 監修：介護老人保健施設 煌 中東未来(作業療法士)

自宅で自立した生活をさせていただくためには、足腰の筋力を維持し転倒を予防することが大切です。そこで今回は、おうちでも簡単にできるリハビリとして座ってできる運動をご紹介します。



1. 太もものトレーニング	2. 太もも内側のトレーニング	3. 足首のトレーニング
<p>片方の膝を伸ばす 背筋を伸ばす</p>	<p>ひざをはさみこむ</p>	<p>かかととはつけたまま つま先を上げる</p>
<p>① 背すじを伸ばしてイスに座ります。 ② 片足の膝を伸ばし、ふとももに力を入れて10秒間止めます。 ③ 足を戻し、反対側も同じように行います。</p>	<p>① 足を開き、膝の間に両手のこぶしをはさみます。 ② 両手のこぶしをつぶすように膝を閉じ、10秒間維持します。 ※ こぶしの代わりにタオルやクッションでも代用可。尿モレにも効果的！</p>	<p>① 膝を90°程度曲げ、足を床につけます。 ② 両足のつま先を上げ5秒間維持します。 ※ この運動を5~10回行います。</p>

### ちょこっと豆知識

「足は第2の心臓」と呼ばれています。これは、歩くことにより足の筋肉がポンプのような働きをし、全身の血液の循環が良くなるためです。全身の血行が良くなることから、脳への血流も良くなり、頭の動きも良くなると言われています。

## 熊本地震で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます

4月14日の地震発生以来、不安な日々が続く被災地を支援するため、南山城学園は職員1名を京都府の災害派遣福祉チーム「DWAT」の一員として派遣しました。



## 南山城学園の職員が被災地で活動

5月13日から益城町運動総合公園内の交流情報センターに相談所を設置し、相談対応や行政への連絡などを行っています。「皆様が少しでも安心して過ごしていただけるように」との思いで、相談所に来られない方の困り事を聞く外回りや不審者対策の見回りも行いました。

## 平成27年度寄付報告

平成27年4月1日から平成28年3月31日までにご寄付いただいた方々です。ご厚志ありがとうございます。品名・金額は失礼ながら省略させていただきます。

桑原 茂廣様	小笠原 かよ子様	野村 八重子様
三輪達男様	十川 稔章様	社会福祉法人 大阪自彊館様
坂下 明様	岸 哲也様	株式会社 ソーシャル・ビズグループ様
小川 裕美様	北川 正幸様	株式会社 ソーシャル・ビズグループ様
林 滋夫様	三浦 ツヤ子様	醍醐和光保護者会様
安井 かの子様	斎藤 信介様	

(順不同)

## スタッフ・ボランティア募集！一緒にサポートしませんか？

正職員、契約職員、パート職員として働きたい、趣味をしながらボランティアしたいなど、皆さんのライフスタイルに沿った形で一緒にサポートしてみませんか。お問い合わせ先：南山城学園法人本部 TEL.0774-54-7210 (担当：佐々木・渡邊)



平城 真太郎 / 通所リハビリテーション  
自分の性格が「遊ぶ時は遊び、寝る時は寝る」といったような自分の思った通りの行動をとる猫のようだから。



中東 未来 / 通所リハビリテーション  
自分の性格が「遊ぶ時は遊び、寝る時は寝る」といったような自分の思った通りの行動をとる猫のようだから。



中東 弾 / 介護老人保健施設 煌  
獣の中では知恵が勝っていることから「マサル(勝る)」の意味があり、自分自身に勝るために猿に。



得永 佳祐 / 障害者支援施設 光  
私自身が人懐っこい性格をしており、加えて人とお話をするのが好きだから。



八代 和成 / 障害者支援施設 光  
逃げはするけど、後退はしない。これからは利用者様との関係を、時間をかけて寄り添ってほしいなど。



中口 誠次 / 介護老人保健施設 煌  
山のようにゆったりと穏やかでいたいという希望を込めて。



安川 さつき / もりの詩保育園  
小さい、ふっくらしている。花東ではメインにはならないが主となる花を引き立てるサポート的存在。



桶 悠花 / 高齢者デイサービスセンター すまいる  
いつも笑顔でいることを心掛けているから。顔がまんまるしてあるので。



澤田 昌平 / 高齢者デイサービスセンター すまいる  
言われてから動くまでが遅いので家庭では「カメ」と言われるから。



水谷 実沙季 / 障害者支援施設 和  
自由気ままな性格だから。



山川 音々 / 障害者支援施設 凛  
牛は観察力がすごく、自分も人間観察をするのが好きで人のことをよく観察しているから。



田村 智貴 / 介護老人保健施設 煌  
蛇はじっと獲物を見つめ、一気に飛びつく様に、慎重に物事を考え、出る時は出るという性格が自分と似ているため。



上杉 安理沙 / 障害者支援施設 円  
のんびりしていてマイペース。また、「うさぎとカメ」のように、目標に向かって少しずつでも前進していきたいから。

# お題 4を何かの何えすと〇〇です！



山本 若奈 / 障害者支援施設 魁  
普段はしょっぱい対応だけど、実は優しくしていい人と言われるから。



立林 慶人 / 介護老人保健施設 煌  
友好的ですが警戒心が強い。時には一人になりたい。



名前 / 配属先  
お題の理由



渡邊 朗 / 障害者支援施設 円  
気ままな性格。気が向かないときはとことんしません。



好見 太一 / 障害者支援施設 翼  
群れの中で一番に海へ飛び込むファーストペンギンのように、「失敗を恐れず、最初に行ける積極性」が魅力。



齋藤 玲奈 / 障害者支援施設 円  
カメはのろまそうに見えるけど、意外と行動範囲が広く、すばやいから。



田中 泉 / 障害者支援施設 和  
体つきとコロコロするのが好きだから。



小西 礼華 / グループホーム支援室  
どんな壁もマイペースに登るから。



亀谷 忠 / 障害者支援施設 光  
リーダーの足りないところを支えてあげたい。おせっかいな人。任せられたからにはきっちり仕事する。掃除も好き。



橋本 美和 / 障害者支援施設 輝  
時間があれば近場、遠方問わず、自分の好きなところへ行ったり好きなことをしているから。

## 新規採用職員紹介

2016年度は22名のフレッシュな職員が入職しました。



名前 / 配属先  
お題の理由



渡邊 朗 / 障害者支援施設 円  
気ままな性格。気が向かないときはとことんしません。



齋藤 玲奈 / 障害者支援施設 円  
カメはのろまそうに見えるけど、意外と行動範囲が広く、すばやいから。



小西 礼華 / グループホーム支援室  
どんな壁もマイペースに登るから。



橋本 美和 / 障害者支援施設 輝  
時間があれば近場、遠方問わず、自分の好きなところへ行ったり好きなことをしているから。